

広野中学校の生徒が職場体験学習に来てくれました

広中2年男子1名女子2名が9/13(火)・9/14(水)の2日間、職場体験学習に来てくれました。ちょうど南相馬市立鹿島中学校の生徒さん達が100名超で総合学習訪れたこともあり、椅子並べ・片付け、アルパカのお世話、『綺麗』の袋詰めなどいくつかの業務をこなしていただきました。まじめに丁寧に作業していただきました。ありがとうございました。



家庭動物管理士試験、合格しました!!

前回の記事で書かせて頂いた家庭動物管理士の試験、3名が受験し、見事全員合格しました!!合格通知のコピーを他の資料と一緒に動物愛護センターに提出し、第一種動物取扱業の申請をします。これで晴れて「アルパカに逢いにきてね～」と言えるようになりますし、PRもできるようになります。いくつか考えていることがありますので、お楽しみに。



集団対抗パークゴルフ大会が開催されました

今回で第4回目となる集団対抗パークゴルフ大会が、10/2(日)開催されました。

好天に恵まれた日曜日、青空の下で出場選手達は各集団のプライドを賭けて元気にプレーしていました。結果は町当局から紹介があると思うので、敢えて書きません。写真も表彰式以外のものをご案内しましょう。さてどの集団が優勝したでしょうか。ちなみに私は第7集団ですが、パークゴルフ場を管理しているにも拘わらず、余りにもヘタなためお声がかかったためしがありません。



公式サイト



公式インスタ

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」移住セミナーで広野町をPR

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」相談員の大森です。「未来ワークふくしま」が主催する都内で開催された移住セミナーに広野町をPRするために参加してまいりました。

今回は『はじめよう、私とふくしまのちいさな物語「人と想いが集まる場づくり」』編で震災後、被害を受けた地域で人が集まる場づくりに想いをもちた方が登壇者として参加し、地域の紹介、活動内容を説明しました。広野町の「多世代交流スペースぶらっとあっと」の青木さんが登壇者として参加され、震災後から現在にいたるまでの活動について話されました。参加者はオンライン参加も含めると約80名で地方移住のニーズの高さを感じ取れます。登壇者の説明後は、登壇者、参加者が一緒になり座談会形式で更に地域の情報を共有していました。今後も広野町のPRを行い広野町の交流人口、関係人口拡大に向けて取り組んで参りたいと思います。



ALTアグネスの

英語であれこれ 第18回



アグネス・フエンテス

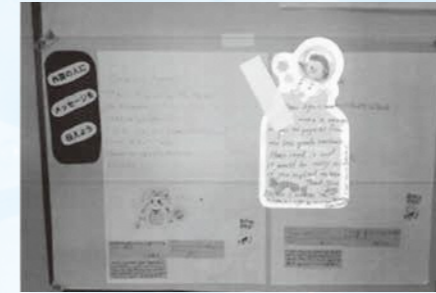
Someone Remembering You is a Special and Joyful Feeling

Being remembered shows how you are valued by people you meet. Being remembered is sometimes unexpected. However, it is always truly heartwarming.

A few weeks after summer vacation, I received a pouch from my previous school. Inside, there was a note from the JTE and a letter from one of my pupils in the elementary school. The letter was addressed to me. The letter was written on one of the activity note cards from the back of the New Horizon Grade 6 textbook.

It was amazing to receive such a letter! Also, I was thankful to see one of our lessons put into context. At that time, I thought about how happy my students would be if they received an unexpected letter from me, too!

To all students, your ALT is always happy to spend time with you at school. Please feel free to talk to your ALT. ALTs are always happy to talk with you! Communication is key!



誰かがあなたを覚えていてくれるということは特別で嬉しいことです。

誰かの記憶に残るといことは、あなたが出会った人々からどのように評価されているかを示しています。予期しないようなときにこそ、その記憶が思い出されるものですが、それはいつも本当に心温まるものです。

夏休みの数週間後、前に勤めていた学校から一つ郵便を受け取りました。中には、英語の先生からのメモと、当時、小学校の頃から知っている生徒たちからの手紙が入っていました。その手紙は私宛てでした。この手紙は、ニューホライズン6年生の教科書の裏にあるメモカードに書かれていました。

このような手紙を受け取って本当に感動しました! また、私たちの授業で伝えたことが手紙の内容に書かれているのを見ることができて、とても感謝でした。そう感じたと同時に、生徒たちも私から思いがけない手紙を受け取ったらどんなに嬉しいだろうと考えました。

すべての児童・生徒のみなさんへ、ALTはいつでも喜んで学校であなたと一緒に時間を過ごします。お気軽にALTにご相談ください。ALTはいつでも喜んであなたと話します! コミュニケーションが鍵です!

広野文芸欄

季節を詠む 時流を讀む
 広野町神無月句会 猪狩行々子選

絵に起こす石榴の向きを試しをり
 こんなにも刈田の土手の彼岸花
 遠藤 健太郎

波音を聞いて育ちぬ新松子
 四度目のワクチン接種うそ寒し
 遠藤 恵美子

帯鋸の木を割る響今朝の秋
 鰯雲網を繕う太き腕
 芦川 鋭章

秋深し珈琲の香とミステリー
 栗南瓜フェンスに六個ぶら下がる
 令子

リハビリにと作りし案山子入賞す
 単身の地方転勤天高し
 鈴木 尚子

栗拾いトングで遊ぶ子供達
 無花果や齢を重ね好きになり
 塩 史子

寝そびれて無心に一人栗を剥く
 ほの甘し試しに掘りしさつま薯
 松本 千枝子

一年忌修してよりの秋深む
 残る菊束ねさびしき庭となる

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676